

こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介ください。

発行 古市順子 真田町本原(竹室) 2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huruitij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~huruitij/

NO. 230 2025年 6月号



紅ウツギの花。毎年小梅が出回る頃咲きます。ぼつぼつ花が終わるようで、わが家の梅の収穫の頃となります。(6/5)



相談事は、お気軽に()ご連絡下さい

6月となりました。今年はどんな梅雨になるのでしょうか。
 6月上田市議会定例会は6月9日開会予定で、一般質問や常任委員会等の予定を下記に記載しました。一般質問は、今回も水道事業について下記のとおり行う予定です。任期が延長された最後の上下水道審議会が5月23日に行われ、答申案が審議されました。上田・長野間の水道事業広域化については、「将来にわたる重要な事案であることから、様々な観点から検討したが、本審議会として意見の集約までには至らなかった。市民の中にも様々な意見があることを十分考慮の上、判断されることを要望する。」としています。この日は出席委員が改めて賛否を表明されました。委員長を除く出席委員13名中、賛成は2人のみ、反対及びどちらかということと反対が7人、どちらともいえないは4人で、反対の主な理由は「広域化は不安。上田市として努力してほしい。」「デメリットを超えるメリットが感じられない。」ということでした。この状況を踏まえて、市長には改めて慎重な判断を求めます。
 7月には参議院選挙が行われます。政党名で投票する比例代表選挙では、日本共産党は5議席をめざしています。いのちと暮らし、平和を守るために、ご支援をよろしくお願いいたします。
 今年度も真田地域選出市議と、真田地域自治センター長・課長との懇談会が5/21に行われました。【内容は裏面記載】(6/5)

6月定例上田市議会の予定

- 6/ 9 開会日 (趣旨説明)
- 6/16~18 一般質問
- 6/20 総務委員会、教育厚生委員会
- 6/23 産業水道委員会、環境建設委員会
- 6/30 閉会日(委員長報告、質疑、討論・採決)

6月市議会一般質問項目 (6/17 予定ふるいち順子)

- 1) 上下水道審議会について
 審議会では、答申に際して主に次の点について要望されているが、市の見解はどうか。
 ○安全な水道水の安定供給及び施設の強靱化を図り、持続可能な水道事業経営に努めること。将来にわたり、水道事業が公営企業として運営されること。
 ○経営形態に関わらず人材の育成、技術力の確保が重要な課題である。職員研修や他の事業体との交流、採用も含めた新たな育成策の導入を検討すること。
 ○水道施設等の耐震化・老朽化対策を有利な国庫補助や企業債などを活用して、計画的に進めること。
 ○地元の水道工事業者の存在は欠かせず、地元業者の確保、育成に取り組むこと。
- 2) 水道事業広域化について
 ○デメリットは、大切な水道事業を手放す市民の不安が大きく、市民の声や目が届きにくくなる懸念や、下水道分離による効率低下、統合に関わる煩雑な事務等が考えられる。

メリットとされる将来の水道料金についても不透明な部分が多いが、市の見解はどうか。

- 現状、上田長野地域水道事業広域化協議会では各自治体の出資金や事業費の負担割合が決まっていない。事業費については、物価や労務費の高騰などで増大が予想される上、事業の完了時期も分からず、自治体負担の見通しが立っていない。広域化の判断には必須事項ではないか。
- 現状上田市、長野市の企業債残高は資金残高のほぼ2倍程度だが、県企業局は10倍である。浄水施設の耐震化は進んでいるが、どのように分析しているか。
- 市長は、染屋浄水場から県営水道の給水地域への給水が可能であるということも、広域化のメリットと考えられているようだが、長年、そのことを目指して取り組まれてきた方々は、広域化に反対されている。市長はどのように受け止めているか。
- 市長は、「今年7月以降のしかるべきタイミングで広域化の判断をする」としているが、上下水道審議会では、「市民の中にも様々な意見があることを十分考慮の上、判断すること」を要望されている。市長の判断はこの事態を受けて、時期にこだわらずに慎重に行うべきであり、もっと市民の声を真剣に聴く努力を重ねるべきだと考えるが、見解はどうか。
- 奈良市では学識経験者、市議会議員、市民代表で構成される事業懇談会を5回、毎月実施し、市長の判断にも生かされたと今年3月定例会で紹介したが、この件についての答弁はなかった。ぜひ実施すべきと考えるが、市の見解はどうか。

真田地域の市議と真田地域自治センターとの懇談会(5/21)

各課ごとに今年度の取組みと目標、予算概要の説明を受け懇談しました。特徴的な内容、予算額を下記に記載しました。

○キクもんシステム運用保守管理

・世帯の51%(1770件)が登録済み。6自治会で説明会が未実施・・・今年実施したい。 予算額 7,854千円

○共同集会施設新設改修補助金

横沢(駐車場舗装整備 1,787千円)

下郷沢(エアコン設置、333千円)

出早(トイレバリアフリー、空調他5,000千円)

町原(舗装工事、792千円)

○コミュニティ助成事業【6月補正予算に要求】

小玉上郷沢(エアコン他 1,100千円)

○県市町村振興会地域活動助成事業【6月補正予算要求】

岡保(エアコン他、2,500千円)上横道(防災備品、1,900千円)

○真田地域の拠点となる多目的施設整備の推進

・福祉分野(障がい者、高齢者、ボランティア等)で必要となる機能の検討他

○多彩な観光資源を生かした魅力発信

・菅平高原自然館の今後の方針策定

○地域の特性を生かした農業の振興

・認定新規就農者、4人への支援

・農林産物展示販売施設の今後の方針検討

○緊急自然災害防止対策事業

(吉田堰水門電動化、2か所 予算額 25,000千円)

○安全・安心な環境整備によるまちづくりの推進

・地域づくり要望の早期発注及び完成

○地域内の就学生に対する通学支援

・地域公共交通利便増進事業[公共交通の見直し]に向け、地域の児童・生徒の通学手段の確保を関係課と協議

○消防水利の整備

・耐震性貯水槽新設工事 入軽井沢 1基

・新設消火栓設置 岡保 1基

・配水管布設工事に伴う付替え工事 菅平 1基

・公共工事に伴う消火栓付替え工事 上原 1基

5/16 第1回真田中生を語る会が行われました。

参加者は民生・児童委員の皆さん、学校運営委員会の皆さん等です。授業参観のあと、支部生徒と民生・児童委員との懇談、その後支部担当職員との懇談もありました。中学校だよりの5月号にもありましたが、真田中と言えば・・・「食育・サルビア・コミュニティスクール」です。食育と花は旧真田町の頃から取り組まれています。コミュニティスクールは4年目で、上田市の広報5月号にも掲載されています。(5ページ)

5月18日、東京真田町の会総会・懇親会に参加

近所の親戚の方がおられて、話が弾みました。写真は、北沢真田自治センター長のダボス訪問報告です。



前号からの活動報告

5/23 上下水道審議会 傍聴
日本共産党女性後援会宣伝行動

5/24 竹室自治会代議員会

5/26 上田駅前宣伝

5/29 広報広聴委員会協議会

6/ 1 本原小学校運動会

これからの予定(6/5現在)

6/ 8 ポンプ操法、ラップ吹奏上田大会(丸子)
本原分団報告会

6/ 9 上田駅前宣伝
上田市議会開会日 会派代表者会
上小・東御生活と健康を守る会理事会

6/16~18 上田市議会 一般質問

6/19 上田市議会 広報広聴委員会

6/21 上小・東御生活と健康を守る会 昼食交流会
東信医療生協総代会

我が家の庭だよ

手入れが行き届かない我が家の庭ですが、時期になると、多年草や球根で咲く花など忘れず咲いて楽しませてくれます。今年もボタン科の多年草であるシヤクヤクが何種類か咲きました。濃いピンクの花は以前からあり、早めに切って、仏壇に飾ったり、党の事務所にも持っていきました。今年初めて大きなピンクの花が咲いた株があり、驚きました。場所が悪く大きくなれなかったのでしょうか。小さな花もあり、陶芸をしている友人に一輪挿しをこの頃譲ってもらい、玄関に飾りました。



5月11日は母の日でした。カーネーションを送ってくれたり、一緒に夕食会をして、ケーキでお祝いしました。3歳の孫もご覧のように、ご機嫌でした。6月1日は、本原小学校の運動会でした。前日の予定が延期されたのですが、校庭は水はけがとてもいいようでした。種目の最後は例年どおり、組体操、孫も5年生になり、がんばっていました。

